

【第3号議案】

令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

1 令和4年度事業計画（案）

(1) 瀬戸内国際芸術祭 2022 の開催

① 全般

「瀬戸内国際芸術祭 2022 取組方針」に沿って、瀬戸内の12の島と2つの港周辺を舞台に、春・夏・秋の3会期、合計105日間におたり、新型コロナウイルス感染症対策を適切に講じながら、瀬戸内国際芸術祭 2022 を開催し、地域住民や関係団体等と連携してアートプロジェクトやイベント等を展開する。

② 参加作家、プロジェクト

参加作家 187 組、出展作品 206 点、イベント数 20 点（令和4年3月29日現在）  
（別添「瀬戸内国際芸術祭 2022 参加作家・プロジェクト」のとおり）

③ 式典関係

開催初日となる令和4年4月14日（木）に、芸術祭のマザーポートである高松港周辺において開会式を行うとともに、開会式の招待者等を対象としたオープニングツアーを実施する。

開会式	日時：令和4年4月14日（木）10時30分～ 場所：レクザムホール 小ホール
オープニング ツアー	春会期の会場となる島等でのツアーを実施する。 ・1泊2日（1コース） ・日帰り（4コース）

④ 各種フォーラムの開催

ア 瀬戸内アジアフォーラム

世界の各国・各地域でアートや文化による地域づくりに取り組む人々が、共に集い、学び合い、語り合うことを通して、継続的・持続可能な関係性を築くことを目的に、瀬戸内アジアフォーラムを開催する。

イ 企業フォーラム

企業の経営者等を対象に、企業フォーラムを開催し、企業活動と芸術祭との新たな関係性について議論する。

⑤ 食プロジェクト

芸術祭の来場者に「食」を通じて瀬戸内の魅力を感じてもらうため、会期中の朝と夕方時間帯に、高松港において、地元の食材を使用したお弁当や軽食をテイクアウト形式で販売する。

## ⑥ 広報活動の実施

### ア 情報発信

マスメディア等を活用した全国的なPRや公式ウェブサイト・SNS等を活用した情報発信を行うとともに、コロナ禍で教育旅行やマイクロツーリズムの受け皿となれるよう、各地域の身近な媒体等と連携した発信に取り組むなど、各種媒体によるPRを行う。また、高松空港やJR駅構内などでの広告掲載、電車やバスの中吊り広告の掲出、地元新聞への広告掲載等を行う。

### イ プレスツアー

各会期の開幕にあわせてプレスツアーを実施し、メディア関係者に瀬戸内の魅力を実体験していただくことで、より効果的な情報発信につなげる。

### ウ ガイドブック

作品情報を網羅し、芸術祭の見どころを紹介するだけでなく、船やバス等の交通情報も掲載したガイドブックを発行する。

### エ 記録集

閉幕後に、芸術祭2022の様々な情報を写真とともに記録した記録集を発行する。

## ⑦ 受入体制の整備

### ア 海上交通

増便した航路や臨時航路を中心に、来場者に混雑情報を周知することにより、円滑な周遊をサポートする。また、来場者の利便性の向上や混雑緩和の一環として、「フェリー6航路限定3日間乗り放題乗船券」の販売促進を図る。

### イ 島内交通

地元市町等と連携しながら、バスやレンタサイクルなどの島内移動手段とその利用方法について分かりやすく周知し、円滑な周遊をサポートする。

### ウ 案内・警備

地元の市町や観光協会等と連携し、各島のパンフレットの配布や案内・警備業務を通して、来場者が安心して島旅を楽しめるよう運営を行う。また、海外からの来場者には、外国語対応スタッフの配置等の対応を行う。

### エ 危機管理体制

案内・警備スタッフの迅速な初動が可能となるよう、簡便かつ実効性の高いマニュアルの整備を行うとともに、負傷者等の関係機関への円滑な引き渡しを行うため、連携・協力体制を構築する。

### オ 公式アプリ

各種情報をタイムリーに追加するなど、アプリの利便性の向上のためのアップデートを随時行う。また、サーバーの維持管理や定期的なバックアップなど、各種運用保守を実施する。

## ⑧ 新型コロナウイルス感染症対策

令和4年3月3日に策定した「瀬戸内国際芸術祭 2022 新型コロナウイルス感染症対策の指針」に沿って、会場の多くが医療体制の脆弱な離島であることを十分踏まえながら、島民と来場者に安全・安心に芸術祭を楽しんでいただけるよう、地元市町等とも連携して、適切な感染対策を実施する。

## ⑨ オフィシャルツアー

### ア ベーシックツアー

芸術祭の会場となる島々をガイドとともに巡り、アート作品を通して島の歴史や文化に触れるベーシックツアーを、会期中、毎日1～3本催行する。

コース	発着地	対象島	定員
A	高松港	豊島・犬島	34名
B		大島・女木島・男木島	37名
C		小豆島	40名
D		沙弥島	35名
E		本島・高見島	42名
F		伊吹島・粟島	36名
G	宇野港	豊島・犬島	34名
H		女木島・男木島	37名
I	児島観光港	本島・高見島	35名
J	岡山駅	小豆島	25名

### イ スペシャルツアー

食や環境などの特定のテーマに沿った内容のスペシャルツアーを、会期内外で不定期に実施する。

### ウ カスタマイズツアー

利用者の要望に沿って行程を組み立てるカスタマイズツアーを実施する。

### エ スタディーツアー

会期外を中心に、学校や企業向けのスタディーツアーを実施する。

## ⑩ サポーター

ボランティアサポーター「こえび隊」を中心に、地元自治会や企業、団体など、様々な人々に働きかけ、芸術祭の運営を支える活動を支援する。

## ⑪ 県内連携事業

芸術祭の開催効果を県内全域に波及させるため、県内の観光スポットやアートイベントと連携して相互にPRを行うとともに、芸術祭の来場者に、これらのスポットで撮影した写真を、芸術祭2022を表す特定のハッシュタグをつけてInstagramに投稿してもらい、魅力的な写真を投稿した人に県産品等をプレゼントするキャンペーンを実施する。（県事業）

## ⑫ 広域連携事業

大地の芸術祭（新潟県越後妻有地域）やUBEビエンナーレ（山口県宇部市）など、瀬戸内国際芸術祭2022と同じ年に全国規模で開催される様々なアートフェスティバル等と連携して、相互に効果的な広報を展開する。

### ⑬ 島間交流事業

芸術祭の会場となっている島の住民等が他の島を訪れ、島民間で交流する機会を設けることにより、島間の人的ネットワークづくりを行う「島間連携事業」を実施する。

### ⑭ 学校連携事業

次代を担う若者や子どもたちが、地域の課題に触れると同時に、世界とつながる機会を持てるよう、教育委員会や学校等と連携して、芸術祭に関わる課外活動を実施する。

### ⑮ 寄付協賛、企業関係

引き続き、協賛金の獲得に努めるとともに、企業の経営者等を対象とした企業フォーラム等を実施し、企業との継続的な関係性の強化に向けた取り組みを行う。

### ⑯ 統計関係

#### ア 来場者数の集計

芸術祭 2022 の会期中の来場者数（各会場に設ける基準施設を訪れた人の合計値）を取りまとめて、定期的に公表する。

#### イ 来場者アンケートの実施

オンライン技術も活用してアンケートを実施し、今後の運営の参考とする。

#### ウ 経済波及効果の算出

日本銀行高松支店の協力のもと、来場者アンケート等のデータを用いて、芸術祭 2022 の経済波及効果を算出する。

#### エ 総括報告書の作成

芸術祭 2022 の活動実績や統計等を取りまとめた総括報告書を作成・公表する。

## **(2) ART SETOUCHI の運営**

芸術祭 2022 の開催効果を一過性のものとしなないため、閉幕後においても、継続作品をアート資源として有効活用するとともに、各種イベントやアーティストによるワークショップを集中させるなどして、効果的な情報発信を行い、誘客促進と地域の活性化を図る。

### ① 作品の公開

これまでの「ART SETOUCHI」の活動や芸術祭 2022 の実施結果を踏まえ、芸術祭の作品のうち、継続して公開するものを選定して公開する。

### ② イベントの実施

芸術祭の継続作品等を活用し、地域の祭りや行事などとも連動させながら、音楽やワークショップなど魅力あるイベントを開催する。

## 2 令和4年度収支予算（案）

### (1) 瀬戸内国際芸術祭開催事業費

#### ◎ 収入

（単位：千円）

区 分	予算額	備 考
負担金	389,523	
香川県	135,883	新型コロナウイルス感染症対策のための追加の負担金を含む
高松市	67,947	
丸亀市	10,060	
坂出市	10,060	
観音寺市	10,060	
三豊市	10,060	
土庄町	10,060	
小豆島町	10,060	
直島町	10,060	
多度津町	4,776	
玉野市	10,060	
福武財団	100,437	
補助金・助成金	65,115	
寄付金・協賛金	57,850	
チケット等販売収入	153,348	
その他	10,395	
前年度繰越金	366,095	
計	① 1,042,326	

#### ◎ 支出

（単位：千円）

区 分	予算額	備 考
アートプロジェクト費	455,218	
作品制作費等	415,343	
イベント運営費	39,875	
運営活動費	516,971	
広報活動費	67,883	
交通対策費	29,116	
会場運営費等	410,272	
事務局運営費	9,700	
チケット・グッズ等製作費	42,501	
予備費	10,000	
ART SETOUCHI運営費への繰出金	17,636	
計	② 1,042,326	

#### ◎ 令和4年度収支差額

収支差額(①－②) 0 千円

## (2) ART SETOUCHI 運営費

### ◎ 収入

(単位：千円)

区 分	予 算 額	備 考
補助金・助成金	330	国庫補助金
チケット・グッズ等販売収入	36	
芸術祭開催事業費からの繰入金	17,636	
計	① 18,002	

### ◎ 支出

(単位：千円)

区 分	予 算 額	備 考
作品継続費	4,703	
作品管理費	3,500	継続作品の修繕等
イベント開催費等	1,203	各種イベント等開催費
運営活動費	12,299	
広報活動費	920	
会場運営費等	10,879	
事務局運営費	500	
予備費	1,000	
計	② 18,002	

### ◎ 令和4年度収支差額

収支差額 (①－②)

0 千円